



ギャラクシー・エンターテインメント・グループ

2018 年第 4 四半期および通期業績を発表

2018 年通期のグループの調整後 EBITDA は前年比 19%増の 169 億香港ドル

第 4 四半期の調整後 EBITDA は前年同期比 4%増、前四半期比 12%増の 43 億香港ドル

1 株あたり 0.45 香港ドルの特別配当実施を発表

【2019 年 2 月 28 日、東京発】 - ギャラクシー・エンターテインメント・グループ（略称：GEG、香港証券取引所証券コード：27）は、2018 年 12 月 31 日までの 3 か月および 12 か月の業績を発表しました。（金額は特に明記がない限りすべて香港ドル建て）

2018 年第 4 四半期および通期業績のハイライト

GEG のハイライト：ギャラクシー・マカオとスターワールド・マカオへの 15 億香港ドルの施設拡張計画を実施し、堅固な実績を達成

- 通期のグループの純売上高*は 552 億香港ドル（前年比 14%増）
- 通期のグループの調整後 EBITDA は 169 億香港ドル（前年比 19%増）
- 通期の株主に帰属する純利益（「NPAS」）は経常外費用 6 億香港ドルを含めて 135 億香港ドル（前年比 29%増）
- 通期の調整後 NPAS は一過性の課金を調整後 141 億香港ドル（前年比 28%増）
- 第 4 四半期のグループの純売上高*は 142 億香港ドル（前年同期比 2%増、前四半期比 9%増）
- 第 4 四半期のグループの調整後 EBITDA は 43 億香港ドル（前年同期比 4%増、前四半期比 12%増）
- プラス要因により第 4 四半期の調整後 EBITDA は約 7,700 万香港ドル増加、平準化調整後 EBITDA は 43 億香港ドル（前年同期比 4%増、前四半期比 1%増）

ギャラクシー・マカオのハイライト：マスビジネスとノンゲーミング分野による継続的な堅固な実績

- 通期の純売上高*は 395 億香港ドル（前年比 14%増）
- 通期の調整後 EBITDA は 129 億香港ドル（前年比 16%増）
- 第 4 四半期の純売上高*は 104 億香港ドル（前年同期比 2%増、前四半期比 11%増）
- 第 4 四半期の調整後 EBITDA は 34 億香港ドル（前年同期比 2%増、前四半期比 16%増）
- プラス要因により第 4 四半期の調整後 EBITDA は約 1 億 9100 万香港ドル増加、平準化調整後 EBITDA は 32 億香港ドル（前年同期比 1%増、前四半期比 1%減）
- 第 4 四半期の 5 つのホテルの客室稼働率は 100%

スターワールド・マカオのハイライト：マスビジネスにより継続的な堅固な実績

- 通期の純売上高*は 122 億香港ドル（前年比 18%増）
- 通期の調整後 EBITDA は 38 億香港ドル（前年比 28%増）
- 第 4 四半期の純売上高*は 30 億香港ドル（前年同期比 12%増、前四半期比 2%増）
- 第 4 四半期の調整後 EBITDA は 8 億 9300 万香港ドル（前年同期比 19%増、前四半期比 4%減）
- マイナス要因により第 4 四半期の調整後 EBITDA は約 1 億 1500 万香港ドル減少、平準化調整後 EBITDA は 10 億香港ドル（前年同期比 18%増、前四半期比 8%増）
- 第 4 四半期のホテルの客室稼働率は 100%

ブロードウェイ・マカオのハイライト：ユニークなファミリー向けリゾート、マカオの中小企業による支援

- 通期の純売上高*は 5 億 6200 万香港ドル（前年比 9%増）
- 通期の調整後 EBITDA は 3200 万香港ドル（2017 年通期は 1,000 万香港ドル）
- 第 4 四半期の純売上高*は 1 億 4400 万香港ドル（前年同期比 1%減、前四半期比 1%減）
- 第 4 四半期の調整後 EBITDA は 800 万香港ドル（2017 年第 4 四半期は 700 万香港ドル、2018 年第 3 四半期は 900 万香港ドル）
- プラス要因により第 4 四半期の調整後 EBITDA は約 100 万香港ドル増加、平準化調整後 EBITDA は 700 万香港ドル（2017 年第 4 四半期は 300 万香港ドル、2018 年第 3 四半期は 1,300 万香港ドル）
- 第 4 四半期のホテルの客室稼働率は 98%



バランスシート：健全なバランスシート

- 現金および流動性のある投資は 458 億香港ドル、ネットキャッシュは 2018 年 12 月 31 日時点で 370 億香港ドル
- 2018 年 12 月 31 日時点での負債は、主に現在の収益管理戦略が反映され、88 億香港ドル
- 2 回の特別配当を実施：2018 年 4 月 27 日に 1 株あたり 0.41 香港ドル、2018 年 10 月 26 日に 1 株あたり 0.50 香港ドル
- 1 株あたり 0.45 香港ドルの特別配当を 2019 年 4 月 26 日前後に再び実施することを発表

開発に関する最新情報：開発機会を引き続き探索中

- コタイ地区のギャラクシー・マカオ™の第 3 および第 4 フェーズの開発は、ノンゲーミング事業の MICE やエンターテインメント、ファミリー向け施設を中心に、一部のゲーミング施設も含めて進行中
- 横琴島 - 当社のマカオの旗艦エンターテインメントリゾートであるギャラクシー・マカオ™を補完する形で、建物の配置にゆとりを持たせた統合型リゾート開発に向けて計画が進行中
- 国際事業の展開 - 日本を含む海外市場で機会を引き続き探索

*純売上高は新しい会計基準に基づいて算出しており、比較率は 2017 年の第 4 四半期と通期を比較のために再度記載しています。

GEG 会長レイ・チェ・ウー博士は次のように述べています。

「2018 年度の第 4 四半期および通期について決算の最新状況をご報告できることをうれしく思います。GEG は引き続きビジネスの全セグメントに積極的に取り組み、特にマスビジネスに注力していきます。また、リソースを引き続き最も効果的に利用できるよう配置していきます。当社の取り組みは、169 億香港ドルという通期の調整後 EBITDA に反映されています。マカオおよび地域で競合各社の開業や、消費者心理に影響を与える地政学および経済的問題が多くあったにもかかわらず、このような業績を達成できました。当社のキャッシュおよび流動性のある投資は 458 億香港ドル、ネットキャッシュは 370 億香港ドルでした。2018 年には、はウィン・リゾートの株式の約 4.9%取得によるマイノリティ出資を行いました。

今年も、1 株あたり 0.45 香港ドルの特別配当を 2019 年 4 月 26 日前後に再び実施すると発表できることを嬉しく思っています。なおグループとして、2018 年には 2 度の特別配当（1 株あたり 0.41 香港ドルおよび 0.50 香港ドル）を実施することができました。当社はマカオでの開発計画と海外への事業拡張の両方に引き続き重点を置いていきます。

マカオは、2018 年 9 月に強い台風により再び見舞われており、カジノは短期間ではありますが、営業停止を初めて行いました。マカオ政府による慎重な計画により、マカオや施設への被害は最小限であり、人的被害もわずかなものにとどまりました。

最後に、献身的に働く当社のチームメンバー全員に、心からの感謝を伝えたいと思います。彼らの活躍がなければ、このような好業績の達成はなかったでしょう。当社のチームメンバーは、これからは素晴らしいカスタマーエクスペリエンスと『ワールドクラス、アジアのおもてなし』を基本とするサービスを日々提供していきます。」

マカオ市場の概況

2018 年は一年間通じて投資家心理は不安定に揺れ動きました。これは、世界的な貿易摩擦、中国経済の減速、金利上昇、通貨変動といった多くの地政学および経済的問題、さらにはまもなく導入される喫煙規制などの結果です。にもかかわらず、2018 年通期の GGR は、2,940 億香港ドルでした（前年比 14% 増）。2018 年第 4 四半期の GGR は 765 億香港ドルでした（前年同期比 9% 増、前四半期比 7% 増）。



2018年のマカオへの訪問者数は前年比10%増の3,580万人で、そのうち中国本土からの訪問者数は前年比14%増という、より高い増加率となりました。訪問者数全体のうち宿泊客は52%を占めており、宿泊客の平均滞在日数は前年より0.1日増えて2.2日となりました。これは、広深港高速鉄道と港珠澳大橋の開通を含むインフラの向上と、中国本土住民がマカオへのビザ発給手続きがより緩和されたことが、2018年の訪問者数の増加につながりました。

2018年度の会計基準の変更について

香港公認会計士協会（HKICPA）に従い、GEGは2018年1月1日より、ゲーミング事業の売上高の報告に新たな会計基準を採用しました。GEGに義務付けられた最初の通期の決算報告期間は、2018年12月31日に終了する12か月間です。この会計基準による主な変更点は、手数料と奨励金をゲーミング事業による純売上高から差し引いたものをゲーミングの純売上高とすることです。GEGはまた、ゲーミング客に提供するすべての無料サービスを市場価格で報告することになりました。2017年の収益の比較数値は、現行期間の表記に合わせるために修正されています。

つまり、会計基準の変更により、報告済みのゲーミングの売上高は減少し、調整後EBITDAマージンは増加することになります。また、ホテルおよび飲食部門などノンゲーミングの売上高は増加します。調整EBITDAまたはNPASに変更はありません。

GEG決算の状況

2018年通期

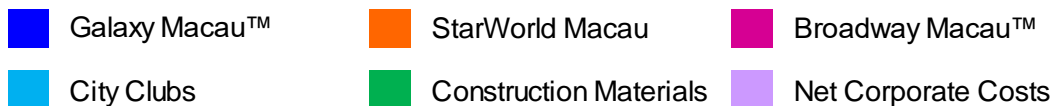
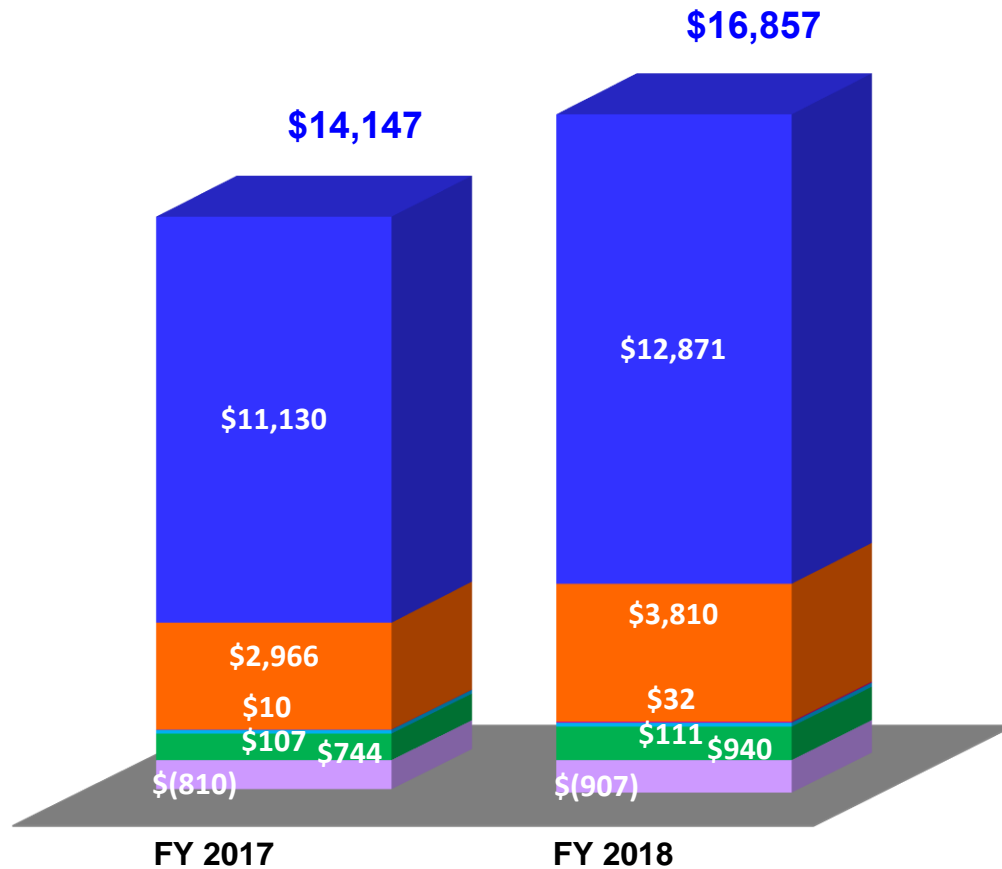
2018年のグループの純売上高は552億香港ドル（前年比14%増）で、調整後EBITDAは169億（前年比19%増）となりました。株主に帰属する純利益は135億香港ドル（前年比29%増）となりました。ギャラクシー・マカオ™の調整後EBITDAは129億香港ドル（前年比16%増）でした。スターワールド・マカオの調整後EBITDAは38億香港ドル（前年比28%増）となりました。ブロードウェイ・マカオ™の調整後EBITDAは3200万香港ドルで、これに対し2017年は1,000万香港ドルでした。

2018年、GEGはゲーミング事業でのマイナス要因により、調整後EBITDAが約4億8400万香港ドル減少しました。2018年の平準化調整後EBITDAは173億香港ドル（前年比22%増）となりました。



GEG2018年度通期調整後 EBITDA

(単位：100万香港ドル)



グループ全体のGGRは、2018年の会計ベース¹で672億香港ドル（前年比16%増）となりました。マステーブルのGGRは275億香港ドル（前年比14%増）でした。VIPのGGRは373億香港ドル（前年比18%増）となりました。電子ゲーミングのGGRは25億香港ドル（前年比15%増）でした。

¹ 法定総収益と管理基本総収益の主な違いは、シティ・クラブの収益の取扱いであり、手数料収入は法定ベースで、ゲームの総収益は管理ベースで報告されます。グループのレベルでは、ゲームの統計には企業所有のリゾートとシティ・クラブが含まれています。



グループの主な財務データ

	2017 年通期(変更後)	2018 年通期
売上高: (単位:100 万香港ドル)		
ネットゲーミング	40,624	47,025
ノンゲーミング	4,949	5,298
建設資材	3,067	2,888
全純売上高 ²	48,640	55,211
調整後 EBITDA	14,147	16,857

ゲーミングの実績³

(単位:100 万香港ドル)

	2017 年通期	2018 年通期
ローリングチップ売上高	912,147	1,103,107
ウィンレート %	3.5%	3.4%
勝ち金	31,600	37,250
マステーブルドロップ ⁴	100,252	119,657
ウィンレート%	24.1%	23.0%
勝ち金	24,208	27,487
電子ゲーミング売り上げ	61,847	72,461
ウィンレート%	3.5%	3.4%
勝ち金	2,161	2,476
全 GGR 勝ち金 ⁵	57,969	67,213

バランスシート、資金管理と特別配当

2018 年 12 月 31 日の時点で、現金および流動性のある投資が 458 億香港ドル、ネットキャッシュは 370 億香港ドルです。2018 年 12 月 31 日時点での負債総額は、88 億香港ドルとなりました。これは主に継続的な資金管理によるもので、現金資産への利息収入は借入れコストを上回っています。バランスシートと事業運営が生み出すキャッシュフローが、配当による株主への還元に加えてマカオの開発パイプラインと国際的な事業展開計画への資金投入を可能にしています。

2018 年、GEG は 2 回の特別配当（4 月 27 日と 10 月 26 日にそれぞれ 1 株あたり 0.41 香港ドルと 0.50 香港ドル）を通じて株主還元を行いました。グループは、2019 年 4 月 26 日前後に 1 株あたり 0.45 香港ドルの特別配当を実施すると発表しました。

2018年第4四半期

² 総純売上高は新しい会計基準に基づいて報告され、過去の会計期間の数値は修正しています。

³ ゲームの統計は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

⁴ マステーブルドロップにはテーブルドロップとケージで購入したチップを含む。

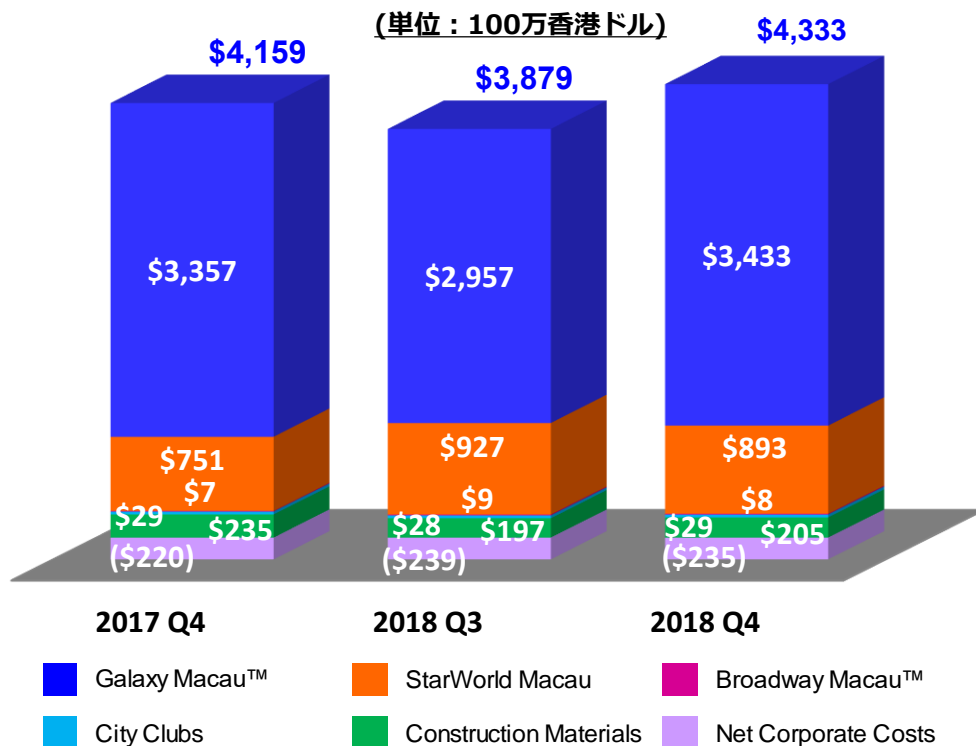
⁵ シティ・クラブのゲーミング売上を含む。



2018年第4四半期のグループの純売上高は、142億香港ドル（前年同期比2%増、前四半期比9%増）、調整後EBITDAは43億香港ドル（前年同期比4%増、前四半期比12%増）、ギャラクシー・マカオ™の調整後EBITDAは34億香港ドル（前年同期比2%増、前四半期比16%増）となりました。スターワールド・マカオの調整後EBITDAは8億9300万香港ドル（前年同期比19%増、前四半期比4%減）となりました。ブロードウェイ・マカオ™の調整後EBITDAはX万香港ドル（2018年第3四半期は900万香港ドル、2017年第4四半期は700万香港ドル）でした。

2018年第4四半期、GEGの調整後EBITDAは、ゲーミング事業でのプラス要因により約7700万香港ドル増加しました。平準化調整後EBITDAは43億香港ドル（前年同期比4%増、前四半期比1%増）でした。

GEG2018年第4四半期調整後 EBITDA



グループ全体のGGRは、2018年第4四半期の会計ベースで⁶170億香港ドル（前年同期比2%増、前四半期比8%増）となりました。マステーブルのGGRは73億香港ドル（前年同期比10%増、前四半期比11%増）でした。VIPのGGRは90億香港ドル（前年同期比5%減、前四半期比5%増）でした。電子ゲーミングのGGRは6億8100万香港ドル（前年同期比24%増、前四半期比10%増）でした。

⁶ 法定総収益と管理基本総収益の主な違いは、シティ・クラブの収益の取扱いであり、手数料収入は法定ベースで報告され、ゲームの総収益は管理ベースで報告されます。グループのレベルでは、ゲームの統計には、企業所有のリゾートとシティ・クラブが含まれています。



グループ 主要な財務データ

(単位:100万香港ドル)

	2017年第 4四半期 (変更後)	2018年 第3四半期	2018年 第4四半期	2017年 通期 (変更後)	2018年 通期
売上高:					
ネットゲーミング	11,630	11,068	12,138	40,624	47,025
ノンゲーミング	1,319	1,358	1,369	4,949	5,298
建設資材	921	569	651	3,067	2,888
全純売上高 ⁷	13,870	12,995	14,158	48,640	55,211
調整後 EBITDA	4,159	3,879	4,333	14,147	16,857

ゲーミングの実績⁸

(単位 100万香港ドル)

	2017年第 4四半期	2018年 第3四半期	2018年 第4四半期	2017年 通期	2018年 通期
ローリングチップ売上高	280,698	264,491	260,505	912,147	1,103,107
ウィンレート%	3.4%	3.3%	3.5%	3.5%	3.4%
勝ち金	9,481	8,604	9,034	31,600	37,250
マステーブルドロップ ⁹	27,375	29,923	31,571	100,252	119,657
ウィンレート%	24.3%	22.1%	23.2%	24.1%	23.0%
勝ち金	6,655	6,609	7,328	24,208	27,487
電子ゲーミング売り上げ	15,936	18,202	18,191	61,847	72,461
ウィンレート%	3.5%	3.4%	3.7%	3.5%	3.4%
勝ち金	551	621	681	2,161	2,476
全 GGR 勝ち金	16,687	15,834	17,043	57,969	67,213

ギャラクシー・マカオ™

ギャラクシー・マカオ™はグループの売上高、収益面で中心的な役割を担っています。通期のグループの純売上高は 395 億香港ドル（前年比 14%増）となりました。調整後 EBITDA は 129 億香港ドル（前年比 16%増）でした。調整後 EBITDA マージンは香港財務報告基準で 33%（2017 年は 32%）となりました。

ゲーミング事業でのマイナス要因により、調整後 EBITDA は 2018 年に約 4 億 3400 万香港ドル減少しました。平準化調整後 EBITDA は 133 億香港ドル（前年比 19%増）となりました。

2018 年第 4 四半期の純売上高は 104 億香港ドル（前年同期比 2%増、前四半期比 11%増）となりました。第 4 四半期の調整後 EBITDA は 340 億香港ドル（前年同期比 2%増、前四半期比 16%増）でした。調整後 EBITDA マージンは香港財務報告基準で 33%（2017 年第 4 四半期は 33%）となりました。

⁷ 総純売上高は新しい会計基準に基づいて報告され、過去の会計期間の数値は修正しています。

⁸ ゲームの統計は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

⁹ マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



ゲーミング事業でのプラス要因により、2018年第4四半期の調整後 EBITDA は約 1 億 9100 万香港ドルの増加となりました。第 4 四半期の平準化調整後 EBITDA は 32 億香港ドル（前年同期比 1%増、前四半期比 1%減）となりました。

2018 年通期および第 4 四半期の 5 つのホテルを合わせた客室稼働率は好調に推移し、ともに実質上 100% でした。

ギャラクシー・マカオ™ (単位：100 万香港ドル)

	2017 年第 4 四半期 (変更後)	2018 年 第 3 四半期	2018 年 第 4 四半期	2017 年 通期 (変更後)	2018 年 通期
売上高:					
ネットゲーミング	9,001	8,181	9,201	30,498	34,983
ホテル/飲食/その他	864	888	858	3,281	3,385
ショッピングモール	250	268	302	906	1,123
全売上高 ¹⁰	10,115	9,337	10,361	34,685	39,491
調整後 EBITDA	3,357	2,957	3,433	11,130	12,871
調整後 EBITDA マージン %	33%	32%	33%	32%	33%

ゲーミングの実績¹¹

(単位：100 万香港ドル)

	2017 年第 4 四半期	2018 年 第 3 四半期	2018 年 第 4 四半期	2017 年 通期	2018 年 通期
ローリングチップ売上高	191,995	189,607	172,378	621,525	775,429
ウィンレート%	3.8%	3.4%	3.8%	3.7%	3.5%
勝ち金	7,263	6,354	6,612	23,060	27,423
マステーブルドロップ ¹²	16,135	17,650	18,593	59,041	70,286
ウィンレート%	29.0%	25.1%	27.8%	28.2%	26.7%
勝ち金	4,682	4,434	5,178	16,664	18,746
電子ゲーミング売り上げ	11,782	13,026	12,851	46,062	52,778
ウィンレート%	4.0%	4.0%	4.5%	4.0%	3.9%
勝ち金	467	527	573	1,842	2,082
全 GGR 勝ち金	12,412	11,315	12,363	41,566	48,251

スターワールド・マカオ

スターワールド・マカオの通期の純売上高は 122 億香港ドル（前年比 18%増）となりました。調整後 EBITDA は 38 億香港ドル（前年比 28%増）でした。調整後 EBITDA マージンは香港財務報告基準で 31% に増加（2017 年は 29%）しました。

¹⁰ 総純売上高は新しい会計基準に基づいて報告され、過去の会計期間の数値は修正しています。

¹¹ ゲームの統計は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

¹² マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



ゲーミング事業でのマイナス要因により、調整後 EBITDA は 2018 年に約 480 万香港ドル減少、平準化調整後 EBITDA は 39 億香港ドル（前年比 30%増）となりました。

2018 年第 4 四半期の純売上高は 30 億香港ドル（前年同期比 12%増、前四半期比 2%増）となりました。調整後 EBITDA は 8 億 9300 万香港ドル（前年同期比 19%増、前四半期比 4%減）でした。調整後 EBITDA マージンは香港財務報告基準で 30%に増加（2017 年は 28%）しました。

ゲーミング事業でのマイナス要因により、2018 年第 4 四半期の調整後 EBITDA は約 1 億 1500 万香港ドルの減少となりました。第 4 四半期の平準化調整後 EBITDA は 10 億香港ドル（前年同期比 18%増、前四半期比 8%増）となりました。

ホテルの客室稼働率は 2018 年通期、第 4 四半期ともに 100%でした。

スターワールド・マカオ主要財務データ

(単位：100 万香港ドル)

	2017 年第 4 四半期 (変更後)	2018 年 第 3 四半期	2018 年 第 4 四半期	2017 年 通期 (変更後)	2018 年 通期
ネットゲーミング	2,524	2,794	2,839	9,758	11,659
ホテル/飲食/その他	122	110	121	461	449
ショッピングモール	13	12	13	48	51
全売上高 ¹³	2,659	2,916	2,973	10,267	12,159
調整後 EBITDA	751	927	893	2,966	3,810
調整後 EBITDA マージン %	28%	32%	30%	29%	31%

ゲーミングの実績¹⁴

(単位：100 万香港ドル)

	2017 年第 4 四半期	2018 年 第 3 四半期	2018 年 第 4 四半期	2017 年 通期	2018 年 通期
ローリングチップ売上高	85,920	73,750	87,317	278,575	323,063
ウィンレート%	2.5%	3.0%	2.7%	2.9%	3.0%
勝ち金	2,116	2,191	2,386	8,213	9,654
マステーブルドロップ ¹⁵	8,201	9,062	9,620	29,509	36,375
ウィンレート%	17.9%	18.5%	16.9%	19.0%	18.5%
勝ち金	1,467	1,680	1,630	5,609	6,723
電子ゲーミング売り上げ	1,640	1,945	2,010	6,472	7,585
ウィンレート%	2.1%	2.1%	2.1%	2.3%	2.3%
勝ち金	35	41	42	146	172
全 GGR 勝ち金	3,618	3,912	4,058	13,968	16,549

¹³ 総純売上高は新しい会計基準に基づいて報告され、過去の会計期間の数値は修正しています。

¹⁴ ゲームの統計は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

¹⁵ マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



ブロードウェイ・マカオ™

ブロードウェイ・マカオ™は、マカオの地元中小企業のサポートを受けて運営しています。ストリートエンターテインメントと食事を楽しめる、他にはないユニークなファミリー向けリゾート施設であるため、VIPゲーミングは備えていません。2018年通期の純売上高は5億6200万香港ドル（前年比9%増）、調整後EBITDAは3200万香港ドル（2017年は1,000万香港ドル）となりました。調整後EBITDAマージンは香港財務報告基準で6%（2017年は2%）です。

ゲーミング事業でのマイナス要因により、調整後EBITDAは2018年に約200万香港ドル減少しました。平準化調整後EBITDAは3400万香港ドル（2017年は1,200万香港ドル）です。

2018年第4四半期の純売上高は1億4400万香港ドル（前年同期比1%減、前四半期比1%減）、調整後EBITDAは800万香港ドルとなりました。これに対して前年同期は700万香港ドル、2018年第3四半期は900万香港ドルでした。調整後EBITDAマージンは香港財務報告基準で6%（2017年第4四半期は5%）です。

ゲーミング事業でのプラス要因により、2018年第4四半期の調整後EBITDAは約100万香港ドルの増加となりました。第4四半期の平準化調整後EBITDAは700万香港ドルとなりました。これに対して前年は300万香港ドル、2018年第3四半期は1,300万香港ドルでした。客室稼働率は2018年通期が97%、第4四半期が98%でした。

ブロードウェイ・マカオ™主要財務データ

(単位：100万香港ドル)	2017年第4四半期 (変更後)	2018年第3四半期	2018年第4四半期	2017年 通期 (変更後)	2018年 通期
売上高:					
ネットゲーミング	75	65	69	258	272
ホテル/飲食/その他	60	69	63	216	246
ショッピングモール	11	11	12	40	44
全売上高 ¹⁶	146	145	144	514	562
調整後 EBITDA	7	9	8	10	32
調整後 EBITDA マージン %	5%	6%	6%	2%	6%

ゲーミングの実績¹⁷

(単位：100万香港ドル)	2017年第4四半期	2018年第3四半期	2018年第4四半期	2017年 通期	2018年 通期
マステーブルドロップ ¹⁸	377	368	346	1,456	1,404
ウィンレート%	19.7%	16.9%	18.9%	18.0%	18.4%
勝ち金	75	62	65	262	259
電子ゲーミング売り上げ	327	509	574	1,019	2,008
ウィンレート%	2.7%	2.1%	2.3%	3.0%	2.3%
勝ち金	9	11	13	31	46
全 GGR 勝ち金	84	73	78	293	305

¹⁶ 総純売上高は新しい会計基準に基づいて報告され、過去の会計期間の数値は修正しています。

¹⁷ ゲームの統計は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

¹⁸ マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



シティ・クラブ

EBITDAは1億1100万香港ドル（2017年は1億700万香港ドル）とグループの業績に貢献しました。2018年第4四半期の調整後EBITDAは2900万香港ドル（前年同期比で横ばい、前四半期比4%増）です。

シティ・クラブ 主要財務データ

(単位：100万香港ドル)

	2017年第 4四半期	2018年 第3四半期	2018年 第4四半期	2017年 通期	2018年 通期
調整後 EBITDA	29	28	29	107	111

ゲーミングの実績¹⁹

(単位：100万香港ドル)

	2017年第 4四半期	2018年 第3四半期	2018年 第4四半期	2017年 通期	2018年 通期
ローリングチップ売上高	2,783	1,134	810	12,047	4,615
ウインレート%	3.7%	5.2%	4.4%	2.7%	3.7%
勝ち金	102	59	36	327	173
マステーブルドロップ ²⁰	2,662	2,843	3,012	10,246	11,592
ウインレート%	16.2%	15.2%	15.1%	16.3%	15.2%
勝ち金	431	432	455	1,673	1,759
電子ゲーミング売上高	2,178	2,722	2,756	8,294	10,090
ウインレート%	1.8%	1.6%	1.9%	1.7%	1.7%
勝ち金	40	42	53	142	176
全 GGR 勝ち金	573	533	544	2,142	2,108

建設資材部門

建設資材部門の2018年通期の調整後EBITDAは9億4000万香港ドル（前年比26%増）となりました。第4四半期の調整後EBITDAは2億500万香港ドル（前年同期比13%減、前四半期比4増）でした。

開発に関する最新情報

ギャラクシー・マカオ およびスターワールド・マカオ

より魅力的な施設とするために、ギャラクシー・マカオとスターワールド・マカオの拡張工事に15億香港ドルを投じています。このプログラムは、施設の増強だけでなく、第3および第4フェーズの開発へつなげていくものです。

ギャラクシー・マカオ 「次の開発段階」

¹⁹ ゲームの統計は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

²⁰ マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



GEG は長期的成長の実現に向けて独自のポジションを確立しています。当社は、家族向けや最高級の客室を含む 4,500 室のホテル、約 3 万 8000 平方メートルの MICE スペース、16,000 人を収容できる 5 万 6000 平方メートルの多目的アリーナ、飲食店、小売店、カジノなどを中心とする、ギャラクシー・マカオの第 3 および第 4 フェーズの計画を継続して進めています。将来の開発計画は改めて発表します。

横琴島

横琴島プロジェクトのコンセプトプランが進行中です。横琴島で建物の配置にゆとりを持たせたリゾート開発を進めることは、ギャラクシー・マカオを補完することとなります。

国際事業展開

2018 年 7 月 20 日、日本の国会では統合型リゾート（IR）実施法案が可決されました。私たちは同法案の可決を非常に歓迎しています。日本は、長期的に見て大きな成長機会があり、当社のマカオおよびその他の国際的な事業展開計画を補完することになるでしょう。モナコ公国のモンテカルロ SBM および日本のパートナーと共に、ワールドクラスの IR である当社ブランドを日本で展開できることを楽しみにしています。

2018 年の主な受賞

Award	Presenter
GEG	
❖ Asiamoney Asia's Outstanding Companies Poll – Most Outstanding Company in Hong Kong – Consumer Discretionary Sector	Asiamoney
❖ Most Honored Company ❖ Best Investor Relations Program (Overall) – First Place ❖ Best Corporate Governance (Overall) – First Place ❖ Best ESG SRI Metrics (Overall) – First Place ❖ Best Analyst Day (Overall) – First Place	Institutional Investor Magazine - 2018 All Asia Executive Team Survey
❖ Sina 2018 Golden Lion Awards – Best Listed Companies	Sina
❖ Best IR Company (Large Cap)	Hong Kong Investor Relations Association
❖ Top 100 Hong Kong Listed Companies Award – Comprehensive Strength	QQ.com x Finet
❖ Outstanding Corporate Social Responsibility Award	Mirror Post
Galaxy Macau™	
❖ Integrated Resort of the Year	11 th International Gaming Awards
❖ World's Leading Casino Resort 2018 ❖ Asia's Leading Casino Resort 2018	The 25 th World Travel Awards
❖ Best Hospitality & Gaming Company 2018	APAC Hong Kong Business Awards 2018



<ul style="list-style-type: none"> ❖ Best Integrated Resort Award ❖ Best Gaming Floor Award 	G2E Asia Awards
StarWorld Macau	
<ul style="list-style-type: none"> ❖ The Supreme Award of Asia's Best F&B Service Hotel 	The 18 th Golden Horse Awards of China Hotel
<ul style="list-style-type: none"> ❖ Top Ten Charm City Hotels 	The 13 th International Hotel Platinum Award
Broadway Macau™	
<ul style="list-style-type: none"> ❖ Business Awards of Macau 2018 - Excellence Award for Environmental Performance 	Macau Business Magazine
Construction Materials Division	
<ul style="list-style-type: none"> ❖ Caring Company Scheme – 15 Years Plus Caring Company Logo 	The Hong Kong Council of Social Service
<ul style="list-style-type: none"> ❖ Grand Award-Excellence in Environmental Disclosure 	Hong Kong ESG Reporting Awards
<ul style="list-style-type: none"> ❖ Hong Kong Green Organization Certification – Wastewi\$e Certificate – Excellence Level 	Environmental Campaign Committee
<ul style="list-style-type: none"> ❖ 17th Hong Kong OSH Award <ul style="list-style-type: none"> – Safety Performance Award - Other Industries – Safety Management System Award - Other Industries 	Occupational Safety and Health Council
<ul style="list-style-type: none"> ❖ Sustainable Consumption Award Scheme – Certificate of Excellence – Sustainable Consumption Enterprise Award 	Business Environment Council
<ul style="list-style-type: none"> ❖ Green Office Award Labeling Scheme – Certificate of Recognition ❖ Green Office and Eco – Healthy Workplace 	World Green Organization
<ul style="list-style-type: none"> ❖ Social Capital Builder Logo Award 	Labour and Welfare Bureau – Community Investment & Inclusion Fund

展望

2019 年、GEG は引き続き事業の全セグメントに積極的に取り組み、特にマสบизнесに注力していきます。また、当社の持つリソースを最大限に活用できるように配置していきます。

当社は、健全なバランスシートと潤沢なキャッシュフローにより、特別配当を通じた株主への還元に加えて、地元の開発パイプラインおよび国際的な事業展開の機会に資金を投入することが可能となっています。

中国本土には、レジャー、観光および旅行への莫大な需要があります。GEG は、コタイ地区のギャラクシー・マカオの第 3 および第 4 フェーズを含むマカオ最大の開発パイプラインを有し、今後の成長機会から利益を得る強い立場にあります。

また当社は、中国政府のグレーターベイエリアの統合計画がマカオ、香港および広東省南部の 9 市における人、ロジスティクスおよび資本の流れをさらに促進するものと確信しています。GEG は、横琴島の開発計



画を含むリゾートポートフォリオの競争力を強化することで、この統合計画を引き続き支援すると同時に活用していきます。

当社はインフラの継続的な向上にも期待しています。2018年の広深港高速鉄道と港珠澳大橋の開通により、中国および世界からの旅行者にとってマカオは一段と魅力的で訪問しやすい目的地となるでしょう。また、2019年の後半にタイパ区間の開業が予定されているライトレールトランジット（LRT）も、マカオ内での移動がより簡単なものとするでしょう。

、2019年は、消費者心理に影響をおよぼしかねない地政学および経済的問題があるといわれていますが、最近の米中間の貿易に関する協議により、将来を楽観視しています。

当社は、マカオ市場全般、特にGEGに対しては引き続き長期的に強気の展望を持っています。当社はマカオ返還20周年記念を心待ちにしており、今後も中国政府によるグレーターベイエリア構想を支持していく所存です。GEGは、マカオの経済的多様性に投資し、世界の観光やレジャーの中心地になるというマカオ政府の構想への支援に注力していく所存です。

- 以上 -



ギャラクシー・エンターテインメント・グループ（香港証券取引所証券コード：27）

ギャラクシー・エンターテインメント・グループは、世界有数のリゾート、ホスピタリティおよびゲーミング企業です。当グループは、マカオで統合型リゾート、リテール、飲食、ホテル、ゲーミング施設などの開発・運営を幅広く行っています。香港証券取引所に上場しており、ハンセン指数の構成銘柄であり、日経アジア300指数にも選出されています。

GEGは、マカオで最初にゲーミングライセンスを取得した3社のうちの1つであり、革新的で壮たく、数々の賞を受賞した施設、プロダクト、サービスを提供しています。「ワールドクラス、アジアのおもてなし」をサービス哲学の基本としており、マカオ市場でのリーダー的存在です。

GEGは、マカオで3つの旗艦リゾートを展開しています。コタイ地区にあるギャラクシー・マカオ™は世界最大級の統合型リゾートで、隣接するブロードウェイ・マカオ™は、ユニークなランドマークであり、エンターテインメントとフードストリートをテーマとしています。マカオ半島にあるスターワールド・マカオは数々の賞を受賞したプレミアムプロパティといえます。

GEGは、マカオにおけるゲーミングライセンスを保有する会社の中では、最大の未開発用地を所有しています。コタイ地区のギャラクシー・マカオは次の開発段階が完成することで、リゾート、エンターテインメント、MICE施設を備え、総面積は200万平方メートル以上へと倍増し、世界最大級で様々な施設を提供する統合型リゾートとなります。また、マカオに隣接する大横琴島（ヘンチン）の270万平方メートルの土地に世界的レベルのレジャー・レクリエーション・リゾート開発を計画しています。同リゾートは、マカオでのGEGのプロジェクトを補完すると同時に、GEGと他との差別化をはかり、観光とレジャーの国際的な中心地にするというビジョンの下でマカオを支援するものとなります。

GEGは、2015年7月には、モナコ公国において象徴的な高級ホテルやリゾートを所有・運営する、世界的に有名な Société Anonyme des Bains de Mer et du Cercle des Etrangers à Monaco（モンテカルロSBM）と提携し戦略的な投資を行っています。さらに、日本を含む国際プロジェクトの開発機会を引き続き探求しています。

GEGは、お客様に世界レベルかつユニークな体験を提供し、事業を行なっている地域社会への持続可能な未来を築くことに全力を尽くしております。

グループに関する詳しい情報については、www.galaxyentertainment.com をご覧ください。

報道関係者 問い合わせ先

ギャラクシーエンターテインメントジャパン
担当：高木あゆみ
Tel: 03-3580-8080
E-mail: ayumi.takagi@galaxyentertainment.co.jp

ゴリン・ジャパン
担当：大坂・石井・谷
Tel: 080-2015-0073/080-4832-0800/080-2280-0043
E-mail: Aosaka@golin.com / sishii@golin.com / ktani@golin.com